

地学概論 A 第6回 復習問題

1. 砕屑物を大きく3つ分類した場合の名称と、分類の基準を述べなさい。
2. 火山灰が固まって出来た石を何と呼ぶか答えなさい(2通り習いました。その違いは?)。
3. 風化作用を大きく2つに分けた場合の名称と、その違いを述べなさい。
4. 結晶質の鉱物のうち、風化されて粘土鉱物になりやすい物を2つ答えなさい。
5. 黒曜石の主成分で、火山地帯の岩にも含まれ、非結晶質で風化され粘土になる物は?
6. カルスト地形とは何か?また、カルスト地形の特徴を述べなさい。
7. 石灰岩で出来た建物・建造物や彫刻が深刻な風化を受けている理由を述べなさい。
8. 頑丈な花崗岩の山体でも風化を受けると危険な理由は?
9. 玄武岩と安山岩の柱状節理の例をそれぞれ答えなさい(授業に登場した物 全て)。
10. 砕屑物を運搬・浸食・堆積する主な媒体を2つ答えなさい。
11. 水中の流れにより、礫・砂・泥が運ばれる主要な形態をそれぞれ答えなさい。
12. 水中で 砕屑物が運搬・浸食・堆積のうち、どの挙動をとるかは、主に () と () によって決まる。
13. 陸(海岸付近を含む)の堆積環境を10個以上答えなさい。
14. そのうち崖崩れや土石流が起こる地域に発達し易い物はどれか、1つ答えなさい。
15. 14. の答えの日本の例を挙げなさい。
16. 13. の答えのうち、乾燥地域に発達しやすい物はどれか?
17. モレーンとは何か、説明しなさい。
18. 堆積プロセス(営力:運搬・浸食・堆積作用を起こす原動力)には何があるか?重要な物を4つ答えなさい。このうち1つは陸上で特に重要、2つは沿岸部で重要、1つは山間部や深海で重要です。
19. 川(水中)での堆積プロセスと海岸部(浅い海の中)での波浪による堆積プロセスを比べた場合、水分子の運動に大きな違いがある。それは何か、答えなさい。
20. 波浪による堆積プロセスと潮汐による堆積プロセスの違いを答えなさい。
21. それらのうち、大陸棚や湾の中で卓越する堆積プロセスは何か、答えなさい。
22. このような湾内に見られる堆積物・地形的な特徴は何か?
23. 日本の周辺で大陸棚の発達しているのは何処か?
24. 日本国内(本土の沿岸)で潮汐の卓越している所は何処か?
25. 日本近海で発達している、プレート沈み込み帯に特有な海底地形は何か?
26. 最近深海の研究・調査が盛んな理由を3つ挙げなさい。
27. 混濁流(乱泥流)とは何か、答えなさい。この形成に最重要な堆積プロセスは何か?
28. 混濁流などによる堆積物が海洋底(大洋底)などに作る大地形を何と呼ぶか?
30. 続成作用とは何か、答えなさい。
31. 堆積岩が観光資源となっている例を地名・堆積岩の種類とともに列記なさい。